



# れいろう 玲瓏の泉

発行：北杜市立泉中学校  
校長：渡部一司



## 「ごめんなさい」 という言葉を使っていますか。



私は、1年A組に引き続いて、先日2年A組で道徳の授業を行いました。  
今回の授業の目標は、「自分の生活をふりかえり、これからもごめんなさいと素直にお互いに言える人になりましょう。」でした。  
生徒の皆さん、私たちは、ミスをするときがあります。ミスをしようとしてしている人は、いないと思います。ミスをしたとき、相手に何か迷惑をかけてしまったとき、素直に「ごめんなさい」と伝えていますか。その場をなんとか取り繕い、「ごめんなさい」を言っていないときがありませんか。言い訳ばかりして、「ごめんなさい」を言わないことがありますか。  
私は、道徳の教科書に載っている「償い」（作詞作曲：さだまさしさん）という曲をご本人が歌っている映像を導入に使って、授業をしました。歌詞の内容について、人によっては、悲しい、苦しい出来事など何かを思い出させてしまったら、ごめんなさいと、生徒に伝えた後、授業をすすめていきました。

### 「償い」という曲について

交通事故の加害者になった「ゆうちゃん」を友人の立場で歌い上げた、さだまさしさんの曲です。歌詞には、被害者と加害者の思いと命の尊さ、罪を犯すことの重さ、誠実に前向きに生きる人間としての在り方など考えさせられる内容です。

さだまさしさんを知っている生徒が、3分の1ほどいたことには、びっくりしました。この曲は、2004年に作られたものです。保護者の方々の中にも知ってらっしゃる方がいるかもしれません。この曲は、実際の裁判で引用されて話題となり、命の尊さ、犯した罪への償いを考えさせるため、運転免許更新の際の放映ビデオ内で使われていたり、交通キャンペーンにも使用されているそうです。

今回の授業で、生徒に考えてもらったことは、大きく分けて2つです。

### ①この詩（歌詞）が訴えたいことは何だろうか。

（生徒への問いかけ）

詩の言葉を引用して、説明したり、自分の言葉で説明したりして、書いてみてください。感じたままをお書きください。回答後は、みなさんとシェアしましょう。

（以下は、生徒たちの回答です。ご紹介します。）

- ・人間、失敗することは、必ずあるが、その後が大事。
- ・人間は誰しものが失敗することがあるが、失敗した後の態度が大事。
- ・人間は優しい。
- ・過ちを犯してしまったら、素直に謝ると言うこと。
- ・だれでも間違いをしてしまうことがあるけど、その後の償い方が大切だということ。
- ・悪い事をし、それで、終わりではなく、そこからどれだけ罪を償って謝罪できるか。
- ・自分の立場を理解する。
- ・やってしまったことはもう変えようがないから、一生懸命謝らなければいけない。
- ・謝ることは大切なこと。
- ・素直な人になって欲しいという願い。
- ・悪い事をしてしまったら、しっかり謝ること。
- ・（「人間って哀しいね。だってみんな優しい。」という歌詞から）人の優しさ。
- ・罪を償う難しさ。
- ・謝った後の行動も大切なんだと思った。

- ・自分の立場を理解する。
- ・あやまることの大切さ。
- ・傷つけあって、かばいあって（これは、歌詞から引用してくれました。）
- ・過ちを犯してしまったり，人を傷つけてしまったら，「ごめんなさい」の気持ちを込めて，自分にできることをする。
- ・どうやって謝るかが重要。
- ・間違った行動をとった後の行動が大切。
- ・人は誰でも優しさをもっている。
- ・だれでも過ちを犯す。ただその後どうするかが大切。
- ・だれでもあやまちはある。大事なものは，素直な気持ちで相手に謝れるかどうか。
- ・罪を償えるかどうかでなく，心の中でどれだけ反省して，これからのことにどう生かせるかが大切。
- ・働いて働いて償いをしている。
- ・失敗をしてもその後どうするかが大切であるということ。
- ・1つ1つの行動に責任をもつ。
- ・自分が悪いことをしてしまったら，すぐにごめんなさいと言えること。
- ・謝ること，謝り方が重要である。
- ・人間は失敗してしまうけど，そのあとどうするかが大切であること。

## ②『自分の生活をふりかえってみよう』

（生徒への問いかけ）

「ありがとうございます。」という感謝の言葉を毎日使っている皆さん，自分の今までの生活をふりかえって，素直に謝ることができなかつたことが，もしあったら，ここで，「ごめんなさい」と素直にあやまってみませんか。という提案をしました。

生徒たちは，静かな雰囲気の中で，友達へ，家族へ，そして，先生方にも「ごめんなさい」という内容を生徒たちが書いてくれました。

生徒が書いてくれた内容を読んだ後に，あのととき，その人にあやまり，素直な気持ちを伝えれば，もっと人間関係がうまくいっていたり，絆が生まれたりするのではないかと感じました。「わかっているんだけど，素直に謝れない自分」がいるだとも感じました。

我々大人も含めて，「ありがとう」の感謝ばかりでなく，「ごめんなさい」「すみません」のひとつも心を込めて言える人が増えてほしいです。



# 明日は，我が身！



先週3日（金）午前2時22分・26分，そして，6時42分にと3回地震がありました。3回目の地震は，山梨県東部で震度5弱と報道されました。北杜市は，震度3と聞いています。

もし，山梨県東部と同じ震度5弱があったら，どうすればいいだろうと職業柄か考えてしまいました。6月に保護者の皆さんにお知らせした通知を読み直しました。

（ご家庭でも右にある家庭掲示用のプリントを再度ご一読いただき，内容をご確認ください。）

この日は，第三期考査のため朝練習がない日。比較的ゆっくり生徒たちは，登校するはず。生徒たちは，家にいる時間帯のはずだな。震度5弱になると，家にいる生徒たちは，自宅待機をしてもらおう。連絡メールは使えるかどうか確認し，配信をする。学校に行って状況把握など，いろいろ考えながら，出勤しました。

朝，生徒の「おはようございます。」の挨拶に，いつもより多くエネルギーをもらった気がしました。私の返事は，「おはようございます。テスト頑張って。」でした。その言葉に，元気よく「は〜い。」と生徒たちは，返してくれました。私は，前の晩に勉強したことが，1問でも多く，出題されるようにと祈りました。

北杜市立 泉中学校

### 家庭掲示用

北杜市内で震度5弱以上の地震発生時，  
または南海トラフ地震に関連する情報発表時の対応について

**【生徒が在校の場合】**

北杜市内で震度5弱以上の地震が発生した時，または南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合，連絡の有無にかかわらず，生徒は**学校待機**とし，**保護者への引き渡し**によって下校させる。

**【生徒が在宅の場合】**

登校させず，**自宅待機**する。  
（学校から登校の指示があるまでの間とする。）

**【生徒が登下校中の場合】**

学校または自宅の**いずれか近い方**に避難する。

- ・学校へ来た生徒 ⇒ 保護者への引き渡しにより下校させる。
- ・バス乗車中の生徒は，運転手の指示に従う。

○ 災害時等の場合，保護者メールや電話等使用できないことも考えられます。紙面の内容を確認し，速やかな対応でお子さまの安全を確保してください。

（6月にお配りした通知の裏面）